

第20回学術集会の開催にあたって

日本高気圧環境・潜水医学会関東地方会

理事長 土居 浩

本年4月より、前任の徳永 昭 先生にかわり、理事長に就任した土居 浩です。昨年の関東地方会会長後の就任のようでしたが、COVID-19のため昨年の会が中止になり、理事長就任と会長が重なり、不安の出発ではありますが、地方会継続により、高気圧酸素治療(HBO)の発展に尽くしていく予定です。関東には柳下先生、鈴木先生、和田先生をはじめ優秀な先生がおり、その先生方を差し置いて理事長に就任申し訳ありません。浅学非才の私ではありますが、会に貢献するよう努力する所存で、HBOに関わる医師だけでなく臨床工学士をはじめパラメディカルスタッフとの連携が重要と考え、今回地方会に関しては臨床工学士中心の会としました。COVID-19とHBOの関連も今後検討が必要と考え、シンポジウムを計画しました。まだまだ予断を許さない時期ですが是非とも皆様との顔合わせを楽しみにしております。

開催にあたって

第20回日本高気圧環境・潜水医学会 関東地方会学術集会

会長 土居 浩

コロナ感染のため昨年は中止となりましたが、本年はワクチン普及の面を考慮して、会場での開催を決定しました。参加者の皆様は医療関係者で6月上旬にはワクチン2回目も終了しており、参加に当たってその旨を記入いただき、もし終了前の参加者の場合、入場前にPCR検査もしくは抗原検査を行う予定です。また携帯番号などの連絡先を記入いただく予定で申し訳ありません。

一部WEB開催も考慮しておりますので、6月上旬に再度ご連絡を予定しております。まず本学会の重要なテーマである高気圧酸素治療、潜水医学に関して、医療、技術、経済面など多職種・多角的に意見交換ができることを期待しています。なお今回はコロナ関連の演題を募集し、順天堂静岡病院の柳川先生にコロナ関連のお話をいただくことにしました。我々の施設でもコロナのためとも思われる練炭自殺も経験しました。しかし減圧症の問い合わせも、やや減少した感があります。また今後コロナの後遺症に対する適応の試みや、皆さんの施設でのご苦勞も想像され皆で議論ができたらと思っています。

地方会でまず意見交換をし、沖縄の総会に向かって行きましょう。また今回は臨床工学士や看護師が実際に運営に携わっていることから、そちらの方面からの演題を中心として議論していただくつもりであります。さらに亀田総合病院の高倉先生から、安全対策委員会での議論を深めた講演をお願いしており、一般臨床での高気圧酸素治療において皆様が疑問に思っていることを学会場でフランクに質問できる会を予定していますので、ご期待ください。

第20回日本高気圧環境・潜水医学会関東地方会学術集会

日 時：2021年6月26日(土) 12:00開会 (11:30受付開始)

場 所：大田区民ホール・アプリコ 小ホール

〒144-0052 東京都大田区蒲田 5-37-3 TEL：03-5744-1600 FAX：03-5744-1599

参加のご案内

●運営要項

①開場・受付

6月26日(土) 11:30より、受付け開始・開場致します。

②参加登録

- ・参加受付で参加費 2000 円をお支払い下さい。領収証兼参加証をお渡ししますので、入場の際にご着用ください。
- ・本学会参加により、日本高気圧環境・潜水医学会が定める高気圧酸素治療専門医の生涯教育単位(4単位)を取得することができます。

③懇親会

学会終了後の懇親会は行わないですが、蒲田は外人の多い下町であり、羽根つき餃子をはじめ安い中華、さらにはアジアの料理を期間中に堪能いただければと思っています。ただし緊急事態宣言継続や蒲田の感染状況悪い場合は、学会時、お知らせ予定です。

●口演発表要項

- ① 発表時間は、一般演題は発表8分、質疑応答5分、シンポジウムは発表10分、質疑応答5分を予定しています。指定演者は発表15分、質疑応答5分。
- ② ご発表は事務局でPC(Windows 10)を用意しております。パワーポイントファイルにてプレゼンテーションをお願いします。プレゼンテーションファイルはUSBにてお持ちいただくか、ご自身のMacintosh PCをお持ち込みなさる場合は、接続アダプターのご持参をお願いします。発表の際は、各自でUSBをパソコンに差し込んで頂き、発表して頂く予定です。
- ③ ご発表に先立ちまして、動画再生の可否など、受付用PCにて予め動作具合の試写をお願い申し上げます。
- ④ 演者は、ご発表セッションの30分前までに受付をお済ませ下さい。

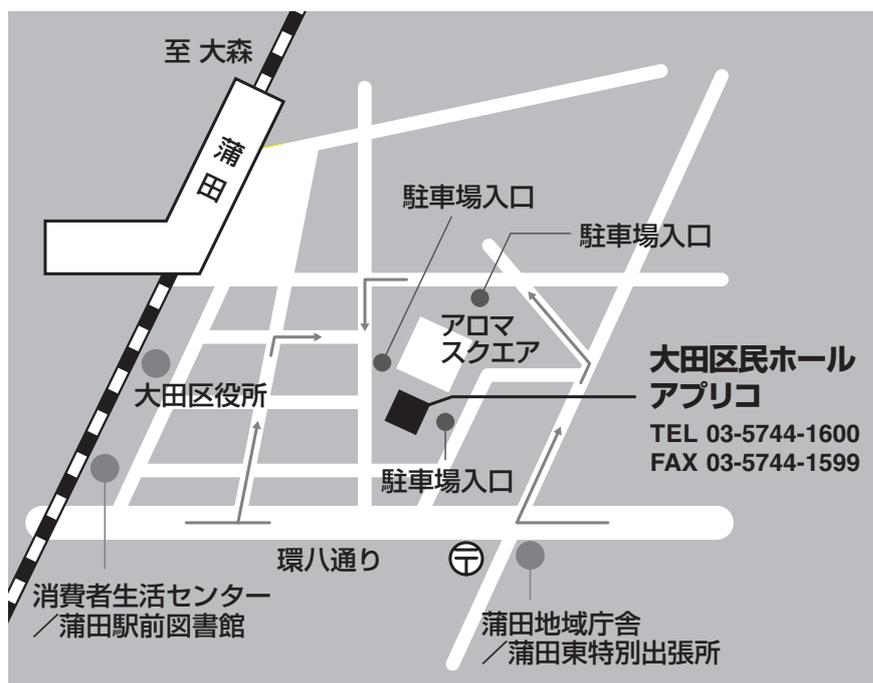
●日本高気圧環境・潜水医学会関東地方会誌への投稿のお願い

本会で発表されました貴重なご演題につきまして、日本高気圧環境・潜水医学会関東地方会の学会特集号に演題論文を掲載させていただければ幸甚に存じます。是非とも関東地方会誌に玉稿を賜りますようお願い申し上げます。

●日本高気圧環境・潜水医学会関東地方会への入会のご案内

日本高気圧環境・潜水医学会関東地方会への入会をご希望される方は、関東地方会誌巻末の申し込み書に必要事項をご記入の上ファックスして下さい。なお、当日会場受付でもご申請できます。

●交通アクセス



電車でお越しの方：JR 京浜東北線蒲田駅東口から徒歩約3分。

お車でお越しの方：駐車場は、地下2階の区営アロマ地下駐車場(高さ制限 2.1メートル)をご利用ください。

●お問い合わせ

担当：牧田総合病院高気圧酸素治療センター 土居 浩

〒144-8501 東京都大田区西蒲田8丁目20番1号

TEL 03-6428-7500 (代表)

FAX 03-6428-7501 (代表)

第20回日本高気圧環境・潜水医学会 関東地方会 学術集会プログラム

【会 期】2021年6月26日 土曜日 【会 場】大田区民ホール・アプリコ 小ホール

11:30	受付開始
12:00	<p>開会の辞 第20回日本高気圧環境・潜水医学会 関東地方会学術集会 会長 牧田総合病院 高気圧酸素治療センター 土居 浩</p> <p>シンポジウム【コロナ関連演題】 座長：順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科 柳川 洋一 亀田総合病院 救命救急科・高気圧酸素治療室 鈴木 信哉</p> <p>「コロナ (COVID-19) 禍における減圧障害治療施設の情報提供」 牧田総合病院 CE部 廣谷 暢子</p> <p>「高気圧治療部における院内感染症対策 (COVID-19)」 東京医科歯科大学医学部附属病院 MEセンター 大久保 淳</p> <p>「コロナ禍におけるスポーツ傷害専用HBO施設である当院の取り組み」 帝京大学 スポーツ医科学センター 梅木 秀一</p> <p>「COVID-19 に対する高気圧酸素治療に関する文献的考察」 順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科 柳川 洋一</p>
13:10	<p>一般演題【高気圧酸素治療機器】 座長：エアークウォーター株式会社 石曾根 清一</p> <p>「高気圧酸素治療の現状について ～ユーザーにおける運用状況 2020～」 エアークウォーター株式会社 石曾根清一</p> <p>「第1種高気圧酸素治療装置における2社製の使用経験の1考察」 牧田総合病院 CE部 小川 彬人</p> <p>「第1種高気圧酸素治療装置・空気加圧における酸素濃度に対する検討」 牧田総合病院 CE部 金井 克好</p>
13:50	休 憩
14:00	関東地方会総会
14:10	

14:10	<p>一般演題【中耳関連】 座長：荏原病院 耳鼻咽喉科 木村 百合香</p> <p>「当院における中耳圧外傷を防ぐための加圧法」 原田病院 臨床検査課 高気圧治療室 市川 直紀</p> <p>「長期遷延した悪性外耳道炎に対し高気圧酸素治療が著効した一例」 荏原病院 耳鼻咽喉科 木村百合香</p> <p>「高気圧酸素治療中における空気圧縮機の緊急停止事象を経験して」 東京医科歯科大学医学部附属病院 MEセンター 干川 祐樹</p>
14:50	<p>一般演題【症例】 座長：防衛医科大学校脳神経外科学講座 和田 孝次郎</p> <p>「下腿筋損傷に対する高気圧酸素治療での視覚的評価スケールを用いた治療経過の検討」 東京医科歯科大学医学部附属病院 MEセンター 峯岸香奈子</p> <p>「超音波診断が減圧症診断に有用だった一例」 西伊豆健育会病院 竹内 郁人</p> <p>「航空減圧障害に対する早期再圧治療のための第1種装置による治療と地域連携」 防衛省航空自衛隊 航空幕僚監部 首席衛生官 丸田眞由子</p> <p>「梅毒性頭蓋骨髄炎に著効した高気圧酸素治療の自験例」 牧田総合病院 脳神経外科 土居 浩</p> <p>「重症下肢虚血に対する高気圧酸素治療の最新知見」 日本医科大学多摩永山病院 救急・総合診療センター 高木 元</p>
16:00	<p>特別講演 座長：牧田総合病院 脳神経外科 土居 浩</p> <p>「安全対策委員会での問題となった質疑応答に関して」 亀田総合病院 高気圧酸素治療部 高倉 照彦</p> <p>閉会の辞 第20回日本高気圧環境・潜水医学会 関東地方学会術集会 会長 牧田総合病院 高気圧酸素治療センター 土居 浩</p>
16:50	

注：2021.5.20現在（プログラムの時間が変更される場合があります。予め承知おきください。）